

■コメント

1 マイコプラズマ肺炎

定点当たり5.67人の報告があり、多い状況が続いています。小児を中心として流行する呼吸器感染症ですが、成人の報告もみられます。手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり2.43人の報告があり、前週の約1.7倍に増加しました。感染経路は、飛沫感染や接触感染で、2～5日の潜伏期を経て、突然の発熱、のどの痛み、全身倦怠感、苺舌などの症状が現れます。手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

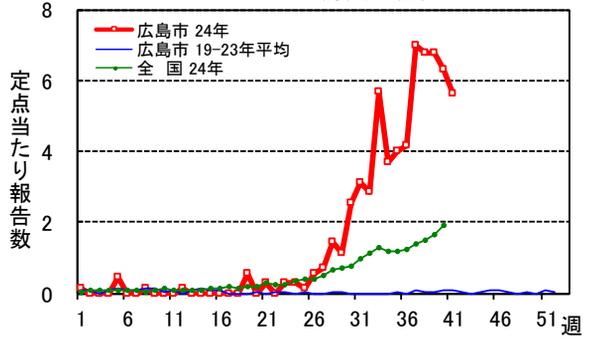
3 インフルエンザ

定点当たり0.58人の報告があり、増加傾向が続いています。今後、本格的な流行を迎えることが予想されます。手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

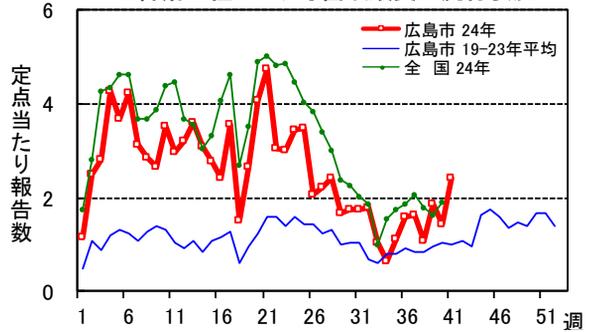
4 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり0.75人の報告がありました。引き続き、基本的な感染予防対策に取り組みましょう。

マイコプラズマ肺炎の流行状況



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	急増減		
												急増	増減	微増減
インフル	インフルエンザ	21	0.58	1.63	↗	小児科	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.69		↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
	新型コロナウイルス(COVID-19)	27	0.75		↓		流行性耳下腺炎	-	-	0.03		↘	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
小児科	RSウイルス感染症	12	0.52	0.76		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-		↖	↗	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
	咽頭結膜熱	5	0.22	0.37			流行性角結膜炎	6	0.75	0.38		↔	↔	ほとんど増減なし
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	56	2.43	1.02	↗	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-				
	感染性胃腸炎	54	2.35	2.45	↗		無菌性髄膜炎	-	-	0.03				
	水痘	3	0.13	0.14			マイコプラズマ肺炎	34	5.67	0.06	↗			
	手足口病	44	1.91	1.34	↗		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-				
	伝染性紅斑	2	0.09	0.07			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-				
	突発性発しん	5	0.22	0.29										

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	85	40歳代、70歳代、80歳代、90歳代
5	急性弛緩性麻痺	1	2	10歳代
5	後天性免疫不全症候群	1	6	30歳代・エイズ
5	梅毒	5	132	30歳代・1人、40歳代・3人、60歳代・1人

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第37週 第38週 第39週 第40週 第41週	感染症																		
			インフルエンザ (C O V I D - 1 9) 新型コロナウイルス RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	球菌咽頭炎	A群溶血性レンサ	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
定点 当たり	広島市	第37週	2	79	2	6	36	69	8	59	2	4	8	-	-	10	-	-	42	-	-
		第38週	3	52	6	5	25	60	4	57	1	6	7	-	-	9	-	-	41	-	-
		第39週	7	55	4	2	43	61	6	50	-	4	3	-	-	7	-	-	41	-	-
		第40週	18	54	7	1	33	48	1	38	-	7	2	-	-	5	-	-	38	-	-
		第41週	21	27	12	5	56	54	3	44	2	5	1	-	-	6	-	-	34	-	-
全国	第37週	0.06	2.26	0.09	0.27	1.64	3.14	0.36	2.68	0.09	0.18	0.36	-	-	1.25	-	-	7.00	-	-	
	第38週	0.08	1.44	0.26	0.22	1.09	2.61	0.17	2.48	0.04	0.26	0.30	-	-	1.13	-	-	6.83	-	-	
	第39週	0.19	1.53	0.17	0.09	1.87	2.65	0.26	2.17	-	0.17	0.13	-	-	0.88	-	-	6.83	-	-	
	第40週	0.50	1.50	0.30	0.04	1.43	2.09	0.04	1.65	-	0.30	0.09	-	-	0.63	-	-	6.33	-	-	
	第41週	0.58	0.75	0.52	0.22	2.43	2.35	0.13	1.91	0.09	0.22	0.04	-	-	0.75	-	-	5.67	-	-	
全国	第39週	0.64	3.57	0.37	0.23	1.64	2.36	0.13	8.12	0.18	0.25	0.39	0.04	0.01	0.41	0.02	0.05	1.65	-	-	
	第40週	0.77	3.07	0.33	0.24	1.92	2.67	0.13	8.62	0.27	0.27	0.39	0.03	0.02	0.42	0.04	0.05	1.94	-	-	

■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	8月 9月	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			
定点 当たり	広島市	8月	25	21	4	5	5	0	5	5	0	3	3	0	15	11	4	0	0	0	0	0	0
		9月	36	29	7	9	7	2	12	11	1	11	10	1	19	12	7	1	1	0	1	1	0
全国	9月	8月	3.13	2.63	0.50	0.63	0.63	0.00	0.63	0.63	0.00	0.38	0.38	0.00	2.14	1.57	0.57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		9月	4.00	3.22	0.78	1.00	0.78	0.22	1.33	1.22	0.11	1.22	1.11	0.11	3.17	2.00	1.17	0.17	0.17	0.00	0.17	0.17	0.00

定点数(8月) STD定点 8 基幹定点 7、 定点数(9月) STD定点 9 基幹定点 6

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
手足口病	発熱(40.0°C) 水疱 口内炎 歯肉炎	2	2024/08/07	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス1型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

広島市では、各区保健センターで、「HIV/エイズに関する相談と無料・匿名検査」を実施しています。

後天性免疫不全症候群(エイズ)は、ヒト免疫不全ウイルス(HIV: Human Immunodeficiency Virus)に感染することによって引き起こされる疾患です。感染後数年から10年程度、症状がない状態が続きますので、その間、検査を受けなければ、自分が感染していることに気づきません。

近年、医療が飛躍的に進歩し、早期に治療を開始すれば、長期間エイズの発症を防ぎ、通常の生活を送ることができるようになってきました。

感染を早期に発見し、適切な治療を受けるため、そして大切な人に感染させないためにも、感染の可能性のある方や不安をお持ちの方は、検査を受けましょう。

詳しくはこちらをご覧ください！

HIV/エイズの無料・匿名検査(一部Web予約可) (広島市)

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/108883.html>



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター一丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp